

EASY のデータを Excel でグラフにする方法

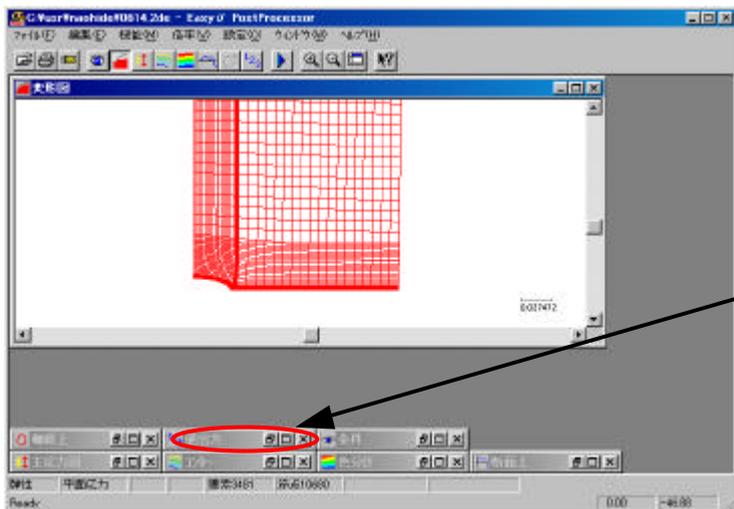
2000年11月6日

「材料強度学」講義資料

作成：酒井(信)研究室 山田 直秀

1. 変位データの出力

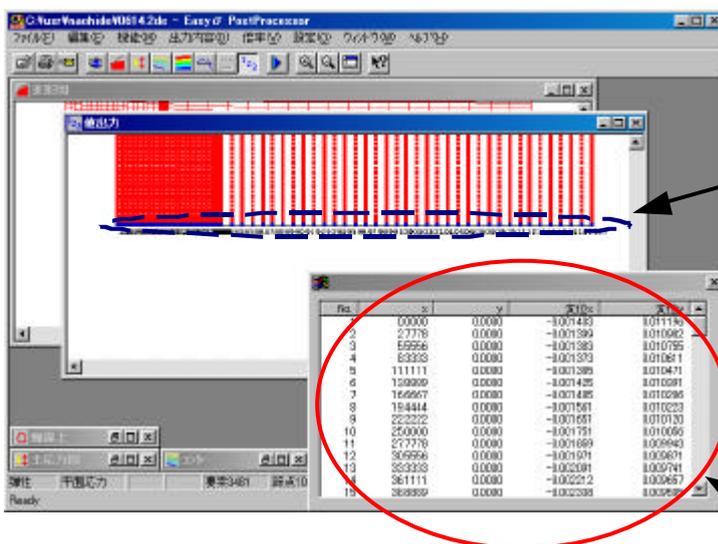
1-1. PostProcessor において値出力のウィンドウを開く。



1-2. 値出力ウィンドウのなかで必要なデータの点をクリック。

複数ある場合は「Shift」キーを押しながらクリック。

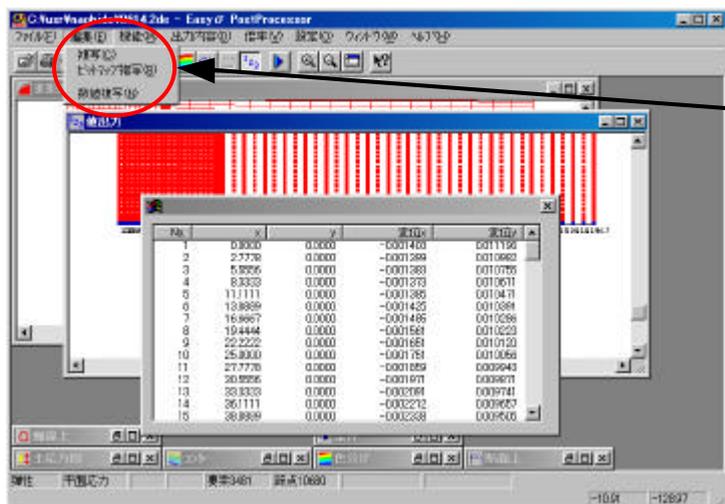
ドラッグして範囲を指定することもできる。



すると変位のデータウィンドウが現れる。

変位のデータウィンドウが現れる

1-3.メニューバーから「編集(E)」 「数値複写(N)」を選択。

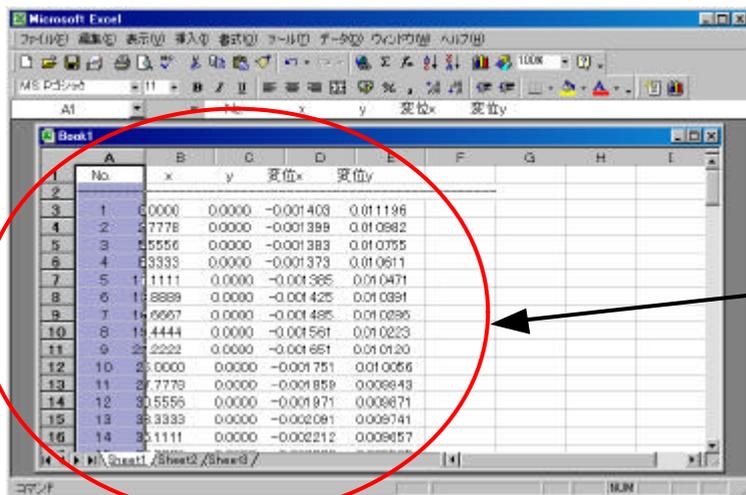


2.ExcelのBookへの貼り付け

2-1.Excelの「メニューバー」から「編集(E)」 「貼り付け(P)」を選択。

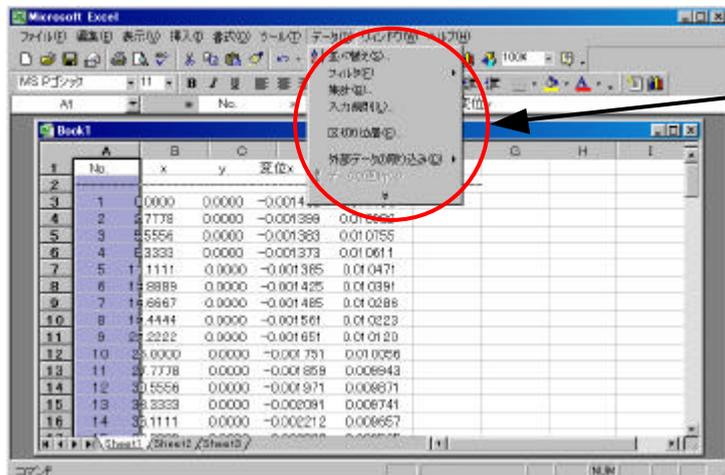
2-2.ひとつのデータをひとつのセルに入れる。

最初は下のように1行のデータが全てひとつのセルに入力されている。

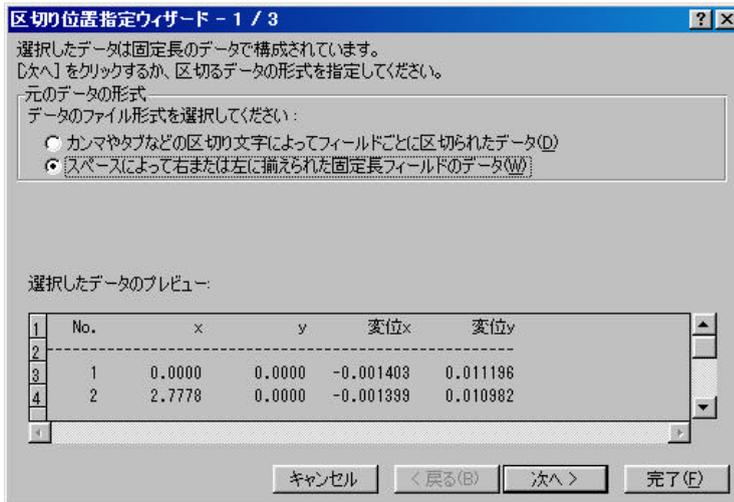


そこで以下のようにしてひとつのデータをひとつのセルに入れる。

- 「メニューバー」から「データ(D)」 「区切り位置(E)」を選択。

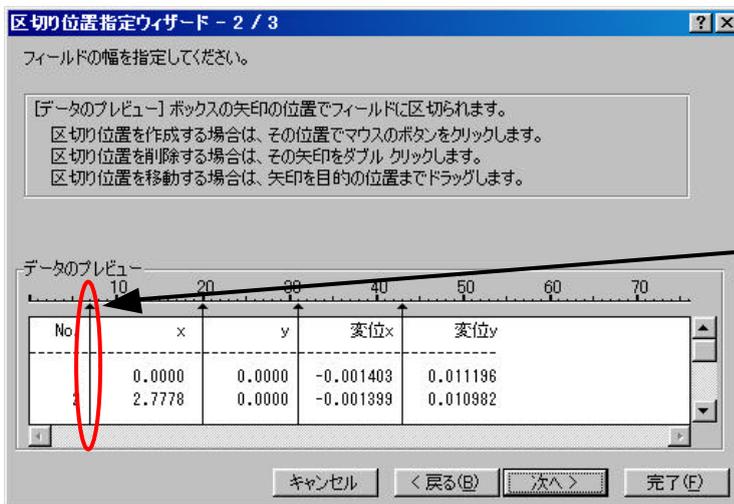


- 区切り位置指定ウィザードが出てくるので「次へ>」をクリック。



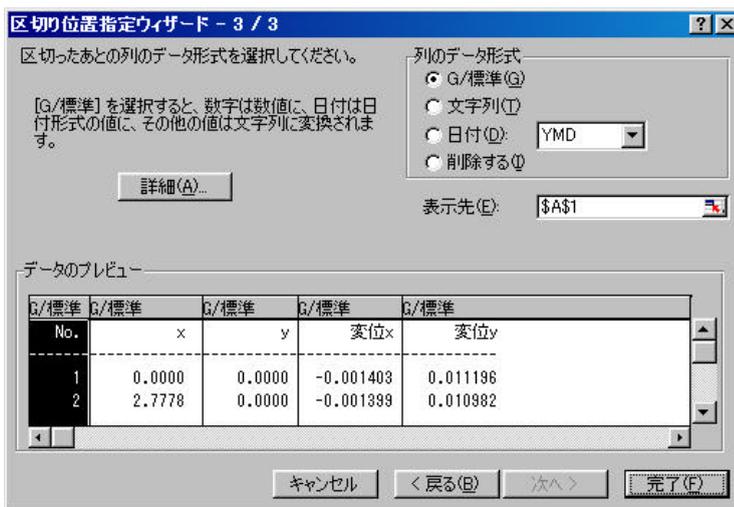
「次へ>」ボタンをクリック

- おかしなところで区切られていたら矢印を移動させる。



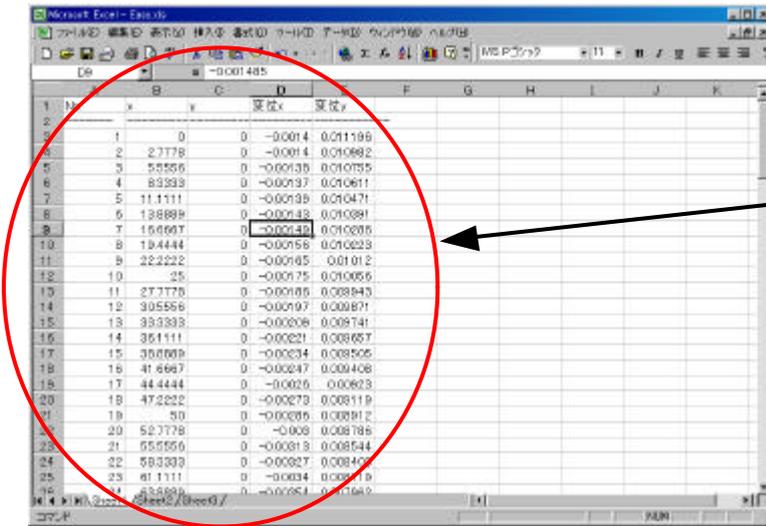
区切り位置がおかしいときはこの矢印を移動させる

- 「完了(F)」をクリック



「完了(F)」ボタンをクリック

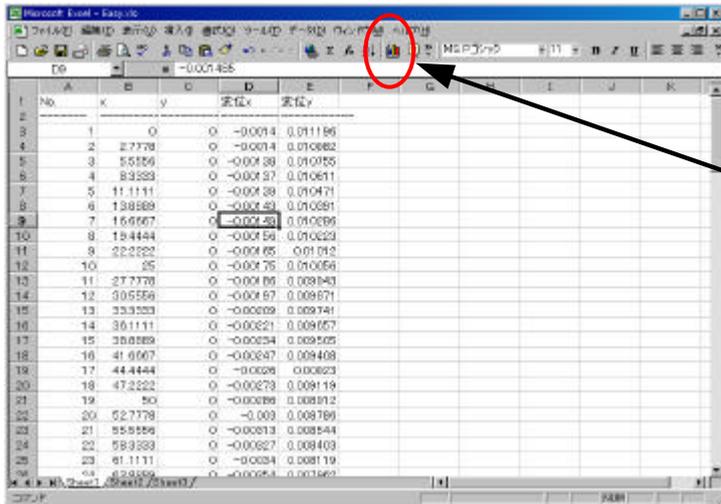
以上のようにして下のようにひとつのデータがひとつのセルに入った状態になる。



例えば A4 のセルに “ -0.001485 ” という変位 x の値が入っている

3. Excel のデータをグラフにする

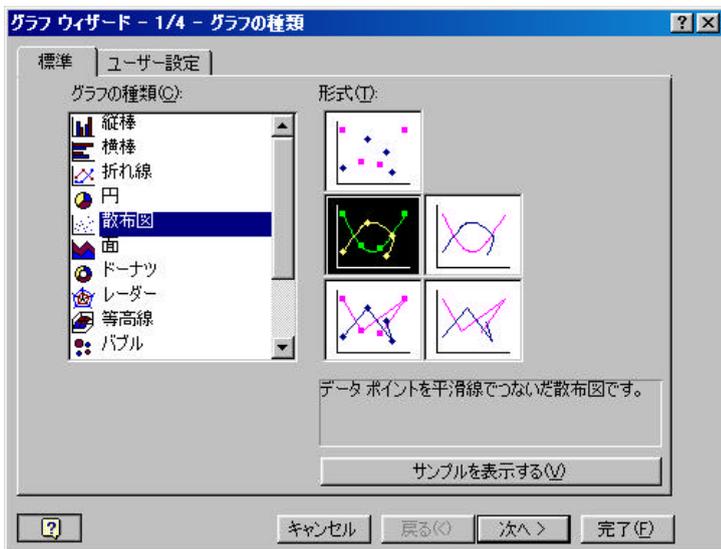
3-1. 「グラフウィザード」のボタンをクリック。



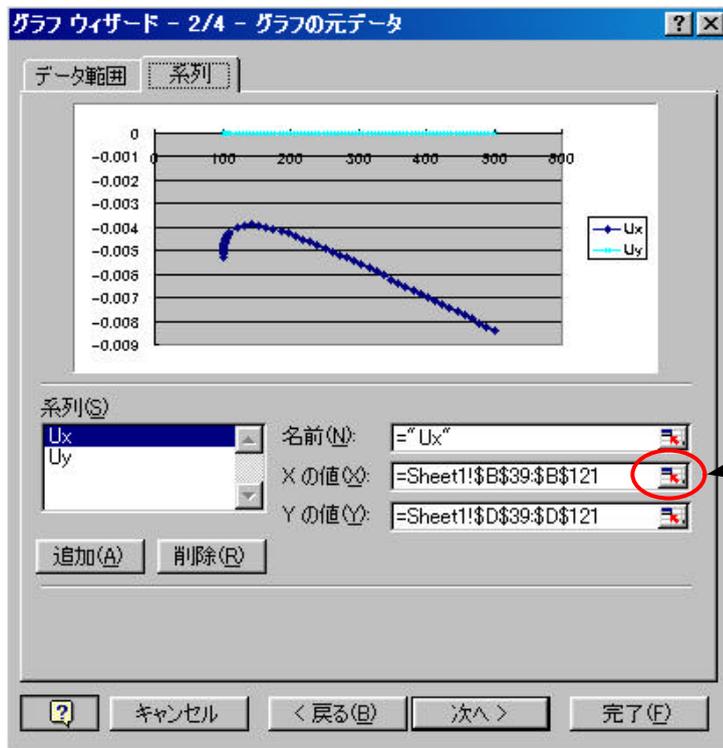
このボタンをクリック

3-2. グラフウィザードが出てくるので、

- 1 枚目では「データポイントを平滑線でつないだ散布図」を選択。

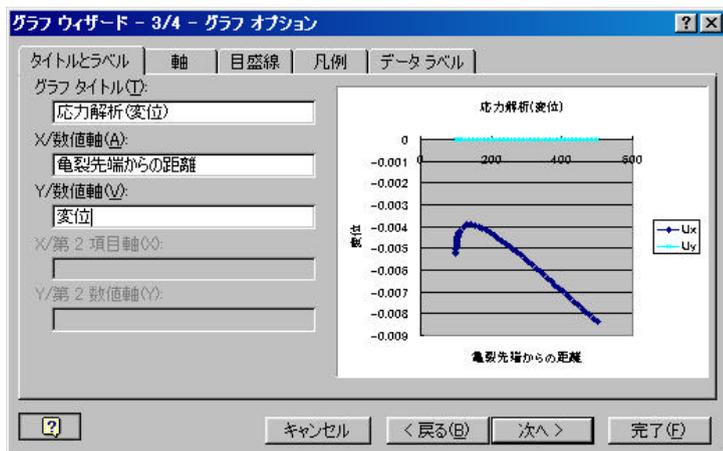


- 2枚目では「系列」の中で「名前(N)」、「Xの値(X)」に横軸の変数となるデータのセルの範囲、「Yの値(Y)」に縦軸の変数となるデータのセルの範囲を入力。
「Xの値(X)」と「Yの値(Y)」の入力には横のボタンをクリックするとマウスのクリックアンドドラッグで範囲を指定できる。

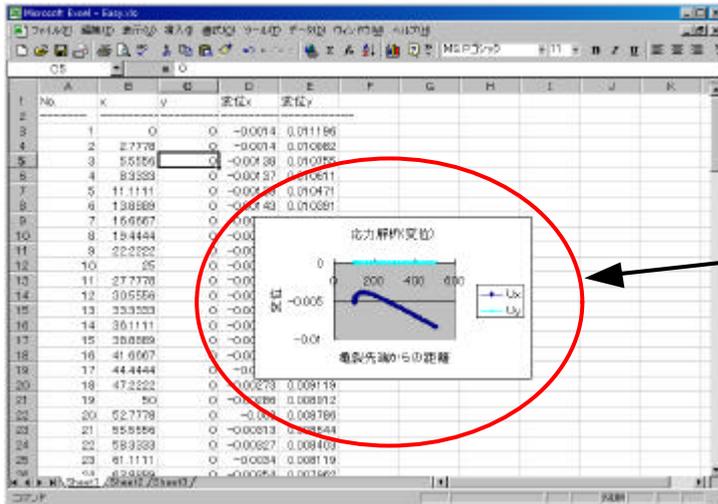


このボタンをクリックするとマウスのクリックアンドドラッグで範囲を指定できる

- 3枚目では「グラフタイトル(T)」「X/数値軸(A)」「Y/数値軸(V)」を入力し、「完了(F)」をクリック。



以上のようにグラフが Book 上に書き出される。



このように Book 上にグラフが書き出される